

# 行政評価シート【分野別施策】

## 分野別施策 4 -

### まちづくりの拠点形成を推進する

#### 目指す姿

平塚駅周辺地区はリビングのような誰もがお気に入りの空間や体験を見つけることができるまちづくりが進み、ツインシティ大神地区が県の南のゲートになるよう成長していくとともに、西部地域は自然環境と調和した地域づくりが進み、それぞれが連携した拠点となっています。

#### 成果指標の達成状況

指標名	実績値					目標値
	計画策定時	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2027年度
平塚駅周辺における共同建て替えの相談件数【累計】	-	4件				4件
ツインシティ大神地区土地区画整理事業の進捗率	75%	99%				100%
西部地域における地区まちづくり協議会との意見交換の実施回数	6回	10回				6回

#### 施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・学識経験者や関係団体による検討会議とアウトリーチや関係団体へのヒアリングを実施し、「平塚駅周辺地区将来構想」と構想の実現に向けた支援策として「平塚駅周辺地区アクションプラン」を策定しました。また、平塚まちなか活性化ロードマップに基づく平塚まちなか活性化隊の活動を支援しました。
- ・ツインシティ大神地区土地区画整理組合に対して支援をすることで、道路や公園など、都市基盤の整備を進めました。
- ・令和5年度から新設されたバス路線（平塚駅北口～ツインシティ大神～本厚木駅南口）及び新たにツインシティ大神バス停に停車する便等について、路線バス運行事業者と協議を実施し、需要の高まりにあわせて連節バスの導入を検討することとしました。
- ・「湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会」をモデルとして、産官学民の協働で地域資源である里地里山を保全・再生するための検討を進めるとともに、協議会主体で開設した農業学習体験農園の運営を支援しました。

施策を推進する上での「課題（・）」と、課題解決を図るための「取組方針（ ）」

- ・平塚駅周辺地区では、建物や都市基盤の老朽化が進行しており、人が集まり居心地の良いまちにする必要があります。  
「平塚駅周辺地区将来構想」の実現に向けて策定された「平塚駅周辺地区アクションプラン」を活用し、官民で連携してまちづくりを進めます。
- ・ツインシティ大神地区では、環境共生都市に向けたまちづくりが進んでおり、交通拠点としての価値などを高める必要があります。  
土地区画整理組合などとの連携による、環境に配慮した住宅地区の整備を進めるほか、道路2軸などの整備要望と新幹線新駅の誘致活動に取り組みます。公共交通については、需要や交通状況に応じて、バス事業者、道路管理者及び交通管理者と協議・調整します。
- ・西部地域では、貴重な自然を活かしながら地域の活性化を更に進める必要があります。  
引き続き地域や学術機関等と連携して地区全体の魅力を発信するとともに、農業や里山等の地域資源を活かした具体的な取組を推進します。

関連事業

ツインシティ整備推進事業、南北都市軸への新しい公共交通導入事業、西部丘陵地域資源まちづくり支援事業、中心市街地活性化推進事業

決算額

	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
事業費（千円）	114,898			